

# 「2010野鳥展」開催のご挨拶



日本野鳥の会筑豊  
Wild Bird Society of Japan

会長 松尾 節朗

平成7年夏、写真集「ひこさんの鳥」刊行をきっかけに写真部を設立し、各部員は各地ギャラリーで個展を開くまでに腕を上げ、4年前には初心者向きの観察ガイドブック「筑豊の野鳥」を写真部中心に自費出版できるまでになりました。

昭和46年に会設立以来、3年・5年・10年などの節目には特に力を入れ、現在休部中の写真部に代わり、本会会員一同総力を挙げて野鳥展や写真展を飯塚・田川・直方の3地区で毎年輪番に開催して参りました。自然保護活動の一環として一般の市民の皆さんに筑豊の自然環境保護問題の手がかりになればとの思いで、猛暑のころの8月ではありますが必ず開催して参りました。

今回は「めだかの学校・すずめ教室」などでも日頃活躍させて頂いているこの直方の遠賀川水辺館での野鳥展を開くことは併せて講演会・観察会なども催しますので大変意義あることと思えます。

遠賀川流域にはおおくの野鳥が生息致しておりますが実際に身近にはっきり観察できるものは少ないのが普通です。野鳥は翼がある

ので直ぐに飛び去るのが当たり前だからです。俳句や絵画、羽根なども展示しますが何より39点の写真をじっくりと鑑賞して下さい。美しいでしょう。野鳥は地球の生きている宝石なのです。

このように美しい可愛い野鳥の埒や餌場を、人間社会は森林伐採・工場や住宅団地・干潟の干拓・万博公園など、開発の名を借りて大きく破壊して参りました。今後ともまだ続くことでしょう。更に私たちが気づかない地球規模の大気の温暖化に起因する様々な大きな被害を受けることになってきております。そのために絶滅する種も増えてきております。野鳥の存在は安全のバロメーターなのです。野鳥と人間とは友達として共に共生出来る環境を強く考える時になっております。その一助としてこの野鳥展を開き続けて参りました。

私たちの仲間になって遠賀川の野鳥観察にでかけてみませんか。きっといろいろのことが身近に見えて来るかも知れません。皆さんの参加を心からお待ち致しております。

ご来場ご鑑賞有り難うございました。

平成22年8月1日